

各所属長 様

一般財団法人埼玉県教職員互助会理事長

学校に対する教材支援事業について（通知）

当互助会では、本県教育文化の向上に資する公益事業として、令和 5 年度も学校に対する教材支援事業を下記のとおり実施します。

申込方法などの詳細については、当互助会ホームページを御参照ください。

記

1 対象校及び対象校数

埼玉県内の公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、幼稚園、県立大学のうち 87 校（予定）※応募多数の場合は抽選

2 教材支援の内容

10 万円（消費税込）を限度として、1 校につき年度内 1 回。
限度額を超える物品を購入し、その一部を負担することはできません。

3 対象となる物品

（1）学校で使用する教材のうち以下の条件を満たすもの

イ 教材整備指針（文部科学省策定）に準ずるもの

ロ 長期（概ね 3 年以上）の使用に耐えうるもの

（2）図書（雑誌は除く）及び学校図書館内で使用する物品

購入物品は原則 1 つとしていますが、1 点が 10 万円に満たない場合、同一の物品を複数個、もしくは一緒に整備することが効果的な物品を組み合わせ、10 万円まで購入可能です。

4 申込方法

裏面のとおり。

5 申込締切日

令和 5 年 5 月 31 日（水）必着

6 その他

支援決定の連絡は **7 月末の予定** ですので、その後、業者に納品を依頼してください。
納品後、**支援対象物品を使用している場面の写真を添付して報告書（様式第 2 号）を提出いただきます。**

担 当 福利課 互助福祉担当
電 話 048-830-6706

学校に対する教材支援事業の申込方法

① 支援を希望する物品を学校で決定後、**計画書（様式第1号）**を作成する。

② 購入予定物品が確認できる**資料（カタログ）**を用意する。（コピー可）

③ 業者から購入予定物品の**見積書**を徴取する。

- ・宛名は「**一般財団法人埼玉県教職員互助会理事長**」とすること。
- ・支援が決定した場合、物品代金を請求書により互助会が業者に支払います。
- ・**支払いは物品納品後、請求書が学校から互助会に到着した後になりますので、事前に業者の了承を得てください。**
- ・店頭での現金払いやクレジットカード払いなど請求書以外の方法では支払いできません。また、互助会名の売掛登録等はできませんので御注意ください。

④ 互助会指定の**チェックシート**を作成する。

上記**4点（計画書、資料、見積書、チェックシート）**を**令和5年5月31日（水）【必着】**までに以下送付先に提出してください。

（送付先）

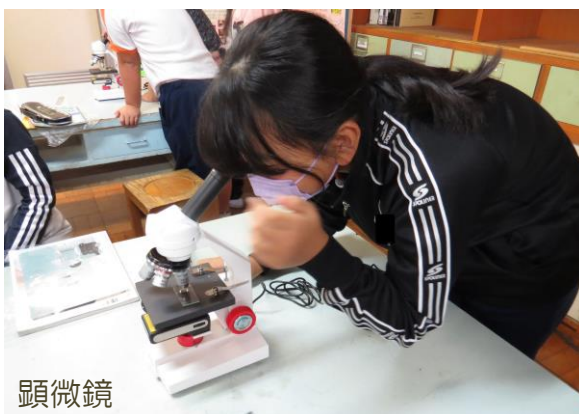
〒330-0063

埼玉県さいたま市浦和区高砂3-14-21

福利課 互助福祉担当

※各様式、申込み方法の詳細については互助会ホームページを御確認ください。
(<https://gojo-saitama.jp/2139>)

学校に対する教材支援事業を御活用ください



顕微鏡



鉄棒着地緩衝マット

【支援対象教材の例】

図書、書画カメラ、顕微鏡
ハードル、ミシン
テレビとスタンド、
プロジェクターとスクリーン

1点が10万円に満たない場合、一緒に整備することが効果的な物品を組み合わせで購入できます！